

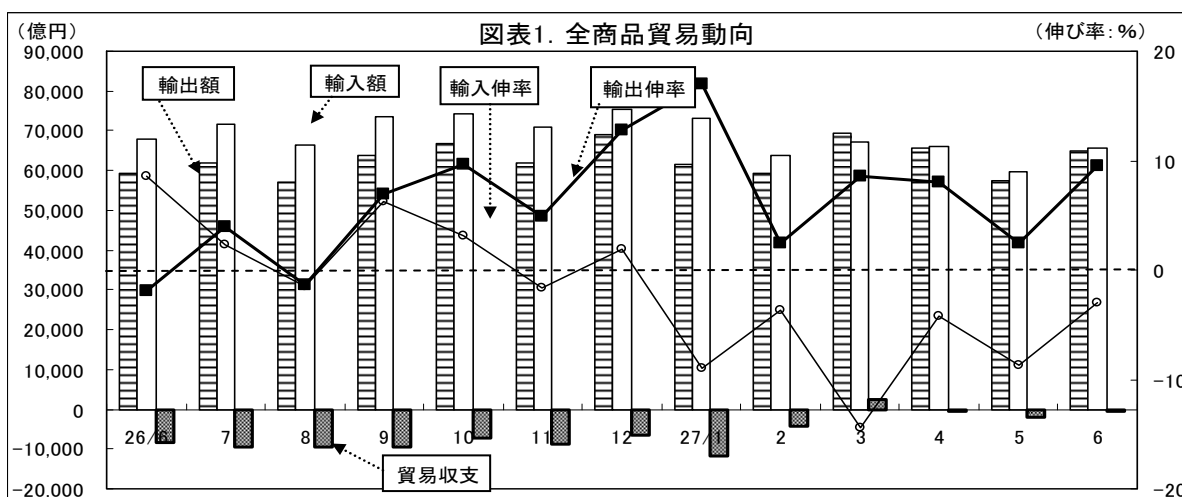
最近の機械貿易動向(6月)～機械輸出伸び率 10ヶ月連続でプラス～

日本機械輸出組合 2015.8.31.

平成 27 年 6 月の機械輸出額は 4 兆 1,827 億円、対前年同月比 9.4%増と、10ヶ月連続でプラス成長となった。これは、①対ドルで円安傾向が続いていること、②自動車、産業機械、電子デバイス等がプラスになったことなどによる。為替要因と営業日要因を併せて 16.3%の増加要因だったことを考慮すると、実質的な伸び率は 6.0%減と再びマイナスとなった。7 月の為替・営業日要因は 11.3%の増加寄与要因となっているが、8 月 19 日発表の貿易統計速報による簡易計算では 7 月の機械輸出は 9.2%増であった。

1. 全商品貿易動向～輸出は 10ヶ月連続でプラス～

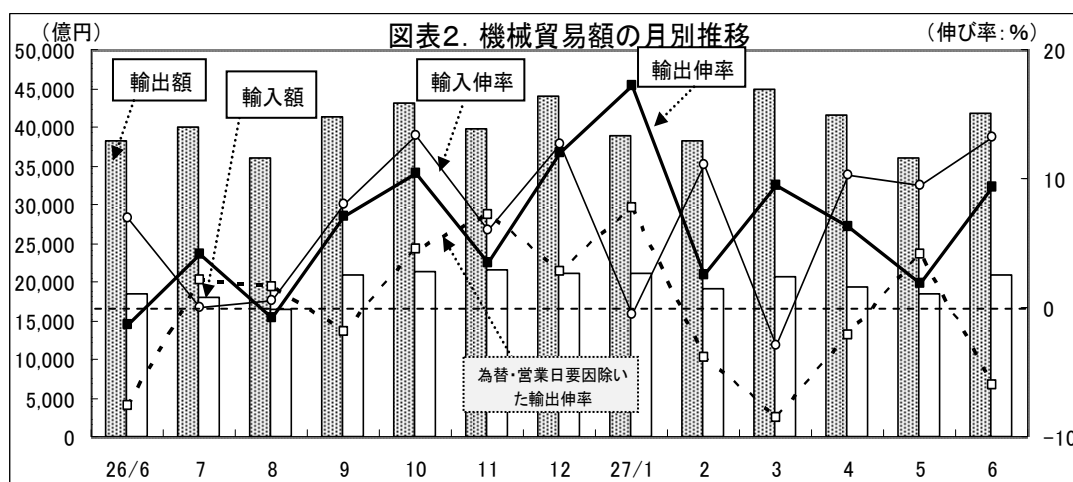
- 1) 平成 27 年 6 月の全商品輸出額は **6 兆 5,057 億円**、前年同月比(以下同じ)**9.5%増**と 10ヶ月連続でプラス成長となった(5月 2.4%増)。これは、全輸出額の約 24%を占める自動車等輸送用機器(12.3%増)や、17%の電気機器(11.2%増)等が大きく増加したためである。
- 2) 輸入額は **6 兆 5,748 億円**、**2.9%減**と 6ヶ月連続でマイナスとなった(5月 8.7%減)。これは、全輸入額の約 15%を占める電気機器(11.7%増)、4%の自動車等輸送用機器(31.6%増)、10%の医薬品当化学製品(17.5%増)は増加したものの、約 22%を占める原油等鉱物性燃料(33.4%減)が原油価格下落で大幅に減少したことによる。
- 3) この結果、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は、690 億円の赤字となった(5月は 2,172 億円の赤字)。



2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は 10ヶ月連続、輸入も 3ヶ月連続でプラス～

- 1) 全商品輸出額の約 64%を占める 6 月の機械輸出額は **4 兆 1,827 億円**、**9.4%増**と 10ヶ月連続で拡大し(5月 1.9%増)、輸出額の水準は、リーマンショック前(2008年 6月)と比べると **87.4%**となり、前月に比べて 7.4 ポイント改善した(5月 80.0%)。
- 2) 一方、全商品輸入額の約 32%を占める機械輸入額は、**2 兆 853 億円**、**13.2%増**と 3ヶ月連続でプラスとなった(5月 9.4%増)。リーマンショック前(2008年 6月)の水準と比較しても 23.7%増となっている。

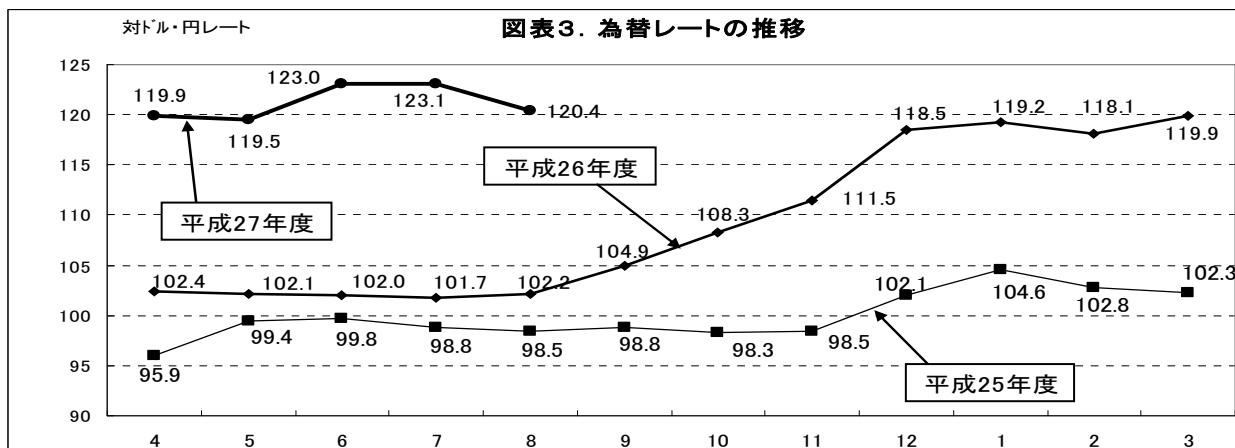


(2) 為替動向・営業日～5月は16.3%の増加要因、7月は約11.3%の増加要因～

1) 6月は1ドル=123.0円となり、前年に比べ20.6%の円安となった。また、対ユーロは136.9円と前年に対して1.4%の円高となり、合わせて約11.0%の為替増加要因となった。営業日は前年より1日多いため、4.8%の増加要因となり、合計で約16.3%の増加要因となる。6月の輸出額は9.4%増であったことから、実質的伸び率は6.0%減と再びマイナスとなった(5月4.2%増)。

2) 7月は1ドル=123.1円で前年比21.0%の円安、対ユーロでは137.2円で前年比0.9%の円高となり、合わせて約11.3%の為替増加要因となった。営業日は前年と同じため、合計で約11.3%の増加要因となる。

3) 8月は、対ドルが8月27日17:00時点の120.4円とすれば、前年に比べて17.8%の円安、また、対ユーロは136.2円で0.7%の円高となり、合わせると約9.6%の為替増加要因となる。営業日は前年と同じため、合計で約9.6%の増加要因となる。



(3) 地域別動向～韓国・台湾、北米向けが二桁成長の一方、その他地域向けがマイナス～

1) 機械輸出額の地域的動きをみると、最も伸びたのが、①10.3%を占める韓国・台湾向けで、産業機械(41.3%増)、電子デバイス(17.9%増)、自動車(43.4%増)等が大幅に増加して23.9%増となった。②次に伸びたのは、25.9%を占める最大輸出先の北米向けで、全体の51%を占める自動車(18.7%増)をはじめ、産業機械(18.4%増)、航空機部品(28.3%増)等が増加して16.4%増となり、③21.2%の中国向けは、全体の16%を占める自動車(4.6%減)が減少したものの、産業機械(14.5%増)、電子デバイス(21.2%増)等が増加して9.2%増となった。④11.1%のEU向けでは、15%を占める産業機械(5.0%減)等が減少したものの、33%を占める自動車(16.1%増)や軽機械(14.8%増)がプラスとなって、8.9%増となり、⑤15.0%のASEAN・南アジア向けは、インドネシア(27.4%減)等が大きく減少したものの、ベトナム(50.1%増)、インド(17.2%増)、パキスタン(16.3%増)、フィリピン(11.9%増)が増加し、業種では、全体の25%を占める自動車(5.3%増)に加え、電子デバイス(7.4%増)、重電気機械(11.0%増)等が増加して5.6%増となった。

2) 他方、減少したのは、16.6%を占めるその他地域向けで、中近東(22.3%増)、大洋州(18.7%増)向けがプラスとなったものの、ロシア東欧等(32.9%減)、中南米(15.3%減)向けが大幅に減少し、機種では66%を占める自動車(9.9%増)等が増加したものの、産業機械(6.9%減)、船舶(44.6%減)等が大きく減少して3.2%減となった。

3) また、リーマンショック前の2008年6月の地域別輸出額と比較すると、ASEAN・南アジア、中国向けが100%を超えたものの、北米向けが横這、韓国・台湾向けが90%台、その他地域、EU向けが60%台となった。

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位: 億円)

	2015/4			2015/5			2015/6			対08年 6月比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	41,462	6.3	100	36,051	1.9	100.0	41,827	9.4	100.0	0.87
北米	10,802	13.7	26.05	8,949	7.3	24.8	10,813	16.4	25.9	0.999
中国	8,370	1.1	20.19	7,956	0.8	22.1	8,855	9.2	21.2	1.01
ASEAN・南アジア	6,504	11.9	15.69	5,527	4.1	15.3	6,257	5.6	15.0	1.04
EU	4,485	0.5	10.82	4,057	▲ 2.5	11.3	4,657	8.9	11.1	0.63
韓国・台湾	3,879	6.7	9.355	3,769	12.9	10.5	4,289	23.9	10.3	0.97
その他	7,423	1.2	17.9	5,793	▲ 8.5	16.1	6,956	▲ 3.2	16.6	0.66

は、2ヶ月連続で前年比10%以上プラス。

図表5. 韓国・台湾/ASEAN・南アジア/その他地域向け機械輸出の推移(月別)

(金額単位:億円、%)

国名	2015/3		2015/4		2015/5		2015/6	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	2,289	12.3	2,021	11.1	1,796	4.1	2,067	20.8
台湾	2,031	5.1	1,858	2.3	1,973	22.3	2,222	26.9
ASEAN・南アジア								
タイ	1,740	1.1	1,566	▲ 2.5	1,410	▲ 7.0	1,605	▲ 0.4
シンガポール	1,242	28.1	1,024	16.5	884	17.3	1,073	9.9
インドネシア	903	5.6	776	▲ 14.9	630	▲ 12.3	633	▲ 27.4
マレーシア	824	2.8	764	4.6	629	▲ 6.9	733	▲ 0.7
フィリピン	722	36.0	626	3.3	622	21.0	658	11.9
ベトナム	765	58.0	846	94.2	617	34.5	670	50.1
インド	490	13.5	442	42.3	353	4.9	406	17.2
パキスタン	150	78.1	133	20.6	111	▲ 6.4	126	16.3
その他地域								
中南米	2,742	3.1	2,465	8.2	1,923	▲ 7.5	2,048	▲ 15.3
中近東	2,490	19.0	2,140	6.5	1,533	▲ 6.8	2,188	22.3
大洋州	1,193	▲ 8.3	1,132	1.6	1,082	18.6	1,283	18.7
ロシア東欧等	1,002	▲ 31.2	1,054	▲ 14.2	696	▲ 34.1	782	▲ 32.9
アフリカ	954	32.4	655	0.3	551	▲ 7.4	668	9.8

は、2ヶ月連続で前年同月比プラス(10%以上)

(4) 業種別動向～21 業種中マイナスは 7 業種、電子デバイス等 8 業種が二桁以上の伸び～

- 業種別では、全 21 業種中 7 業種がマイナスとなり、前月より 2 業種減少した。業種では、全体の約 36%を占める自動車(12.2%増)が再びプラスとなり、17%の産業機械(12.4%増)が 10 ヶ月連続、8%の電子デバイス(15.1%増)が 11 ヶ月連続のプラスとなり、この他、軽機械(10.1%増)、民生用電子機械(11.9%増)、航空機部品(23.0%増)、通信機械(21.7%増)、鉄道車両(2.8 倍)が二桁以上の成長となって、機械全体で 9.4%増となった。
- この結果、リーマンショック前の水準を超えたのは航空機部品、軽機械、ベアリング、鉄道車両、工作機械、医療機械、光学機械の 7 業種で前月より 2 業種増加し、他方、電子計算機、民生用電子機械が 40%台、産業車両が 50%台の低い水準にある。

図表6 上位21業種の輸出額の動き

(単位:億円、%)

2015/4				2015/5				2015/6				対08/5 比
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	14,511	5.3	35.0	自動車	11,365	▲ 0.7	31.5	自動車	15,000	12.2	35.9	0.89
産業機械	7,051	5.7	17.0	産業機械	6,531	2.8	18.1	産業機械	7,128	12.4	17.0	0.95
電子デバイス	3,270	11.7	7.9	電子デバイス	3,163	11.8	8.8	電子デバイス	3,307	15.1	7.9	0.84
重電気機械	2,192	8.5	5.3	軽電気機械	1,956	3.8	5.4	軽電気機械	2,085	7.8	5.0	0.87
軽電気機械	2,171	5.2	5.2	重電気機械	1,808	▲ 5.5	5.0	重電気機械	2,000	6.1	4.8	0.93
軽機械	1,692	7.5	4.1	民生用電子機械	1,466	3.4	4.1	軽機械	1,654	10.1	4.0	1.22
民生用電子機械	1,612	10.2	3.9	軽機械	1,462	0.7	4.1	民生用電子機械	1,584	11.9	3.8	0.49
光学機械	1,368	▲ 3.0	3.3	船舶	1,362	20.3	3.8	光学機械	1,358	▲ 2.9	3.2	1.07
船舶	1,187	▲ 5.5	2.9	光学機械	1,298	▲ 5.3	3.6	船舶	1,296	▲ 6.8	3.1	0.69
建設機械	1,020	▲ 6.9	2.5	建設機械	863	▲ 1.4	2.4	建設機械	1,070	5.0	2.6	0.69
工作機械	990	28.5	2.4	工作機械	817	▲ 2.8	2.3	工作機械	989	▲ 0.4	2.4	1.142
航空機部品	897	30.7	2.2	航空機部品	757	14.7	2.1	航空機部品	868	23.0	2.1	1.85
通信機械	614	12.4	1.5	通信機械	576	12.4	1.6	通信機械	593	21.7	1.4	0.69
電子計算機	449	7.0	1.1	電子計算機	415	2.7	1.2	電子計算機	461	0.2	1.1	0.48
ベアリング	435	3.1	1.0	ベアリング	395	3.5	1.1	医療機械	449	9.7	1.1	1.140
医療機械	412	14.9	1.0	医療機械	388	2.3	1.1	ベアリング	432	8.1	1.0	1.20
陸用内燃機関	390	6.5	0.9	陸用内燃機関	349	2.4	1.0	陸用内燃機関	339	▲ 5.3	0.8	0.86
農業機械	191	7.0	0.5	繊維機械	179	▲ 17.7	0.5	繊維機械	177	▲ 15.6	0.4	0.73
繊維機械	160	▲ 26.8	0.4	農業機械	169	▲ 6.2	0.5	農業機械	168	▲ 19.3	0.4	0.84
産業車両	136	▲ 4.5	0.3	産業車両	108	▲ 13.9	0.3	産業車両	131	▲ 2.5	0.3	0.53
鉄道車両	49	8.9	0.1	鉄道車両	39	▲ 18.0	0.1	鉄道車両	112	182.7	0.3	1.144
21業種合計	40,795		98.4	21業種合計	35,468		98.4	21業種合計	41,201		98.5	0.87

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン

・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器

・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品

・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(5) 機種別動向～鉄道車両、通信機械部分品等が大幅のプラス、農業機械、繊維機械等が大幅減～

1) 10%以上の伸び率を示した機種は、①その他地域向け**鉄道車両**(2.8倍)、②中国向け**通信機械部分品**(55.6%増)、③韓国・台湾、中国、北米向け**半導体製造装置**(45.3%増)、④ASEAN・南アジア、韓国・台湾、中国向け**発電機**(24.3%増)、⑤北米向け**航空機部品**(23.0%増)、⑥北米、ASEAN・南アジア向け**風水力機械**(22.7%増)、⑦中国、北米向け**デジカメ・ビデオ**(18.9%増)、⑧北米、その他地域向け**乗用車**(16.6%増)、⑨中国、韓国・台湾、ASEAN・南アジア向け**電子デバイス**(15.1%増)、⑩中国、北米向け**電動機**(14.8%増)であった。

2) 一方、最も落込み幅が大きいのが、農業機械(19.3%減)、繊維機械(15.6%減)等であった。

図表7. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内) (単位: 億円、%)

2015/4			2015/5			2015/6		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
発電機	138	48.2	通信機械部分品	288	33.4	鉄道車両	112	182.7
TV	118	40.5	TV	104	26.0	通信機械部分品	278	55.6
原動力機械	525	39.9	船舶	1,362	20.3	半導体製造装置	1,439	45.3
通信機械部分品	295	36.8	半導体製造装置	1,190	17.6	発電機	116	24.3
航空機部品	897	30.7	風水力機械	742	15.5	航空機部品	868	23.0
工作機械	990	28.5	航空機部品	757	14.7	風水力機械	829	22.7
磁気カード・ディスク等	174	19.2	電子デバイス	3,163	11.8	デジカメ・ビデオ	430	18.9
貨物自動車	1,000	16.9	電池	211	11.7	乗用車	9,216	16.6
電動機	163	16.9	産業用ロボット	139	11.4	電子デバイス	3,307	15.1
医療機械	412	14.9	配電機器	478	10.9	電動機	162	14.8
機種合計	4,712	* 11.4%	機種合計	8,434	* 23.4%	機種合計	16,757	* 40.1%

は、2ヶ月連続で上位機種 * 機種合計の%は輸出額に占める割合
 通信機械部分品: ゲートウェイ、リピーター等 受信変換・その他送受信: ルーター、LANスイッチ等
 理化学用機器: 物理・化学分析用機器の部品、電気式分析機器等 電動機: 業務用モーター
 その他の光学機器: レーザー、半導体検査装置等 その他の重電機器・部分品: 重電機器部分品、交通管制用機器

図表8. マイナス伸び率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内) (単位: 億円、%)

2015/4			2015/5			2015/6		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
繊維機械	160	▲ 26.8	鉄道車両	39	▲ 18.0	農業機械	168	▲ 19.3
受信変換その他送受信機器	138	▲ 15.3	繊維機械	179	▲ 17.7	繊維機械	177	▲ 15.6
金属加工機械	278	▲ 13.4	白物家電	255	▲ 17.1	機種合計	345	* 0.8%
機種合計	576	* 1.4%	その他の重電機器・部分品	451	▲ 15.2			
			産業車両	108	▲ 13.9			
			デジカメ・ビデオ	346	▲ 10.9			
			発電機	97	▲ 10.0			
			機種合計	1,475	* 4.1%			

は、2ヶ月連続でマイナス上位10位内 * 機種合計の%は輸出額に占める割合

(6) 機械輸入動向～航空機・部品等、携帯電話等が大幅増～

1) 6月の機械輸入伸び率は13.2%増と3ヶ月連続でプラスとなった。輸入上位機種の電子デバイス(9.5%増)、電子計算機(3.5%増)、航空機・部品等(54.9%増)等に加え、携帯電話(16.4%増)や自動車部品(11.3%増)等がプラスとなったことによる。

2) なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は電子計算機、航空機・部品等、携帯電話、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換・その他送受信、時計、TV、通信機械部分品となっている。

3) 地域別機械輸入額は、全体の40%を占める中国(6.4%増)、ASEAN・南アジア(22.0%増)、北米(25.0%増)、韓国・台湾(22.4%増)、EU(3.4%増)、その他地域(20.2%増)の順であった。

図表9. 機械輸入額上位12機種 (単位: 億円、%)

2015/4				2015/5				2015/6			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	2,424	6.1	12.6	電子デバイス	2,174	0.5	11.7	電子デバイス	2,510	9.5	12.0
電子計算機	1,825	▲ 10.7	9.5	電子計算機	1,661	▲ 9.2	9.0	電子計算機	1,948	3.5	9.3
携帯電話	1,226	21.0	6.4	携帯電話	1,238	123.3	6.7	航空機・部品等	1,338	54.9	6.4
航空機・部品等	1,158	61.6	6.0	航空機・部品等	1,060	44.2	5.7	携帯電話	1,203	16.4	5.8
自動車部品	1,022	1.5	5.3	自動車部品	1,005	1.4	5.4	自動車部品	1,141	11.3	5.5
白物家電	775	▲ 0.9	4.0	白物家電	819	▲ 2.3	4.4	白物家電	966	6.6	4.6
乗用車	739	0.8	3.8	乗用車	800	14.4	4.3	乗用車	865	23.8	4.1
医療機械	641	30.4	3.3	医療機械	540	8.3	2.9	医療機械	623	7.5	3.0
受信変換その他送受信	525	11.1	2.7	配電機器	494	3.4	2.7	配電機器	579	9.2	2.8
配電機器	524	5.8	2.7	受信変換その他送受信	484	6.1	2.6	受信変換その他送受信	573	7.9	2.7
その他の配電制御装置	404	24.9	2.1	半導体製造装置	388	464.1	2.1	その他の配電制御装置	409	15.3	2.0
コンデンサー等部分品	350	6.7	1.8	その他の配電制御装置	376	9.6	2.0	風水力機械	388	18.3	1.9
12機種合計	11,613		60.2	12機種合計	11,039		59.5	12機種合計	12,543		60.1

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。・白物家電: 民生用電気機械
 ・受信変換その他送受信: ルーター、LANスイッチ等 ・その他の配電制御装置: スイッチ、配電盤、制御盤等